

肥満症センター 入院プログラムのご案内

【対象となる方】

- ◆ 肥満症と診断され、減量する意思のある方
- ◆ 薬物療法や減量手術を検討している方



【入院中に行う主な検査・評価】

- ◆ 体組成測定
- ◆ 体重推移、食事の“くせ”の確認
- ◆ 二次性肥満の精査(ホルモン異常など)

※生活の乱れとは無関係に肥満の原因となる疾患が隠れている場合もありますので入院中に精査を行います。

- ◆ 睡眠時無呼吸症候群の簡易検査
- ◆ 動脈硬化関連検査(心エコー、PWV/ABI等)
- ◆ その他(内視鏡検査、内臓脂肪量測定、骨密度など)

※予約枠の都合等により入院中に施行できない場合もあります。



【入院期間の種類】

- ◆ 5日間 内科的治療を希望される場合
- ◆ 14日間 外科的治療を希望される場合



【治療プログラムの内容】

- ◆ 栄養指導(管理栄養士)
適切な 食事内容、および生活への応用を個別指導します。
- ◆ 運動療法(理学療法士)
個人の身体状態に合わせて、継続しやすい運動をご提案。
※多職種連携で一人ひとりにあった支援を行います。

肥満症入院 5日間(内科的治療を希望)の内容

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
目標	1日の適正摂取カロリー、食事内容を理解し、実施する。 必要な運動の時間、強度、内容を理解し、実施する。 グラフ化体重日記の記載を実施し、内容を理解する。		肥満症における健康障害を理解する。 肥満症に対する治療内容を理解する。 自宅での食事・運動療法の問題を考える。		退院
検査	体重測定(起床時・朝食後・夕食後・眠前)				
	胸部レントゲン 心電図 体組成測定	採血 24時間蓄尿		睡眠時無呼吸の簡易検査	
	※空き時間があれば動脈硬化関連検査(心エコー、PWV/ABI、腹部CTなど)を追加します				
その他	グラフ化体重日誌の記載、理学療法士による運動療法				
			栄養指導 肥満教室		

